

自然学セミナー

主催 學而舎

後援 REUN

『人新世の自然学—第2のノマド時代を生きる』

山極寿一（総合地球環境学研究所・所長）

「現代は地球環境に対する人間の影響が顕著になり、大雨や旱魃など自然災害が多発する時代である。それは、食糧危機や社会不安を生み出し、各地で暴動や戦争が勃発している。私たちのこれまでの歩みを振り返って、新たな未来を創造して見なければならぬ転換期にあると言えよう。それには、人間の本質が言語の登場以前の音学的コミュニケーションによる共感力にあることを自覚することが不可欠である。自然と対話できる力を取り戻さなければならない。その上で、現代の情報技術を賢く使って動く・集まる・対話すると言う三つの自由を拡大し、平和へ向かう新たな社交を構築するべきだと思う。」

日本が世界に誇る霊長類学の泰斗、山極寿一氏が楽しいお話を交え現代の私たちに、何を語り問うのか・・・！

山極寿一新刊書籍には「森の声、ゴリラの目」小学館新書／「共感革命社交する人類の進化と未来」河出新書・・・等がある。

— 記 — 公共交通ご利用のほどを

■ 日： 2024/06 月 29 日（土曜日） ■：入場料無シ

■ 時： 午後 1 時 30 分 ～3 時 30 分

■ 所： 松本市あがたの森文化会館〔重文〕講堂

松本市県 3-1-1 電 0263-32-1812

■ 連絡先 本郷織物研究所 電 0263-32-5511